

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年9月2日（最終）

2003年8月31日現在：

好天が続き、海拔の高い地区の小麦の収穫も最終段階に入った。2003年産冬小麦並びに春小麦の収穫は全州に於いて略完了した。降水は全州にて記録されなかった。

1週間の農作業可能日数は7.0日であった。冬小麦並びに春小麦ともに、6月からの高温・乾燥気象の為成熟が早まり、例年より早く収穫が完了した。

各地で2004年産冬小麦の播種の準備（整地、施肥）が進んでいる。Adams郡では50%の圃場で2004年産冬小麦の播種が終了した。Whitman郡の西部では播種が開始されたが、主な農作業は、施肥と整地である。

8月1日付けのUSDAの予想小麦生産量は別表の通りである。春小麦は7月1日予想より、3 bu/acre少ない41.0 bu/acreとなった。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	40	34	26	0
Subsoil (%)	19	29	52	0
Irrigation Water (%)	6	8	86	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Spring wheat Harvested (%)	99	90	91	85
2003 Winter wheat Harvested (%)	99	94	97	96
2004 Winter wheat Planted	19	3	0	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

8月1日付け農務省発表の小麦生産量予想：

Kind of Wheat	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				July 1	Aug 1		
Winter	1,750	1,800	59.0	64.0	64.0	103,250	115,200
Spring	615	545	43.0	44.0	41.0	26,445	22,345

次頁に続く：

2003年産小麦の品種 : <http://www.nass.usda.gov/wa/whtvar03.pdf> このページに 2003年産小麦の品種明細が掲載されています。

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)